

6-2 仏教学科〔平成22(2010)～24(2012)年度入学〕

1 卒業基準単位

仏教学科生〔平成22(2010)～24(2012)年度入学〕が卒業資格を得るために必要な最少修得単位数は次のとおりである。

仏教学科の卒業基準単位

教養的 科目	一般教育科目	16単位以上	
	外国語科目	4単位	
専 門 科 目	必修科目	32単位	必修・選択必修・選 択・関連領域をあわ せて88単位以上
	選択必修科目	20単位以上	
	選択科目		
	関連領域科目	12単位以上	
合計		124単位以上	

教養的科目は、一般教育科目16単位以上、外国語科目4単位（英語Ⅰ・Ⅱ）、専門科目は88単位以上（必修科目32単位、選択必修科目20単位以上、選択科目、関連領域科目12単位以上）、合計124単位以上である。

例えば、一般教育科目24単位、外国語科目4単位、専門科目の必修科目32単位（卒論含む）、選択必修科目24単位、選択科目20単位、関連領域科目20単位を修得すれば、合計124単位となり卒業要件を満たす。

2 受講時間帯

仏教学科生の受講時間帯は、品川キャンパスの1～7時限目（9時～21時10分）である。なお、科目によっては特殊な形態で開講される場合があるので、ガイダンス等に必ず出席し、その指示に留意することが必要である。

3 セメスター制

専門科目のうち選択必修科目・選択科目の一部と関連領域科目の大半は、多様な知識修得のニーズに対応するため、セメスター制が導入されている。セメスター制の特色は、半期開講であり、第1期（前期）・第2期（後期）においてそれぞれ単位が認定される。第2期（後期）開講の科目についても、履修登録は原則として各年度の初めに行わなければならない。

なお、年間制限単位数の中で、第2期科目を第2期追加履修登録期間中に追加履修登録することも可能であるが、登録をし忘れる学生が散見されるので、十分に注意すること。

4 選択必修科目

専門科目のうち選択必修科目は20単位以上を修得しなければならない。

5 関連領域科目

専門科目のうち関連領域科目は12単位以上を修得しなければならない。

6 年間制限単位数

各学年において1年間で履修することのできる単位数の上限は次表のとおりである。ただし第4年次の「卒業論文」8単位は、この年間制限単位数には含まれない。（資格科目も、この年間制限単位数には含まれない。）

学年	卒業単位
1年	48
2年	48
3年	48
4年	48